

収穫調査委託箇所の概要（標準地）

記番	主開伐別	調査方法等	森林事務所等	調査場所		委託調査予定量			伐採方法等	事業名	樹種数	伐採率上限(%)	調査内容				区域標示		区域測量(周囲)			区域測量(標準地)			歩行時間(分)	林地傾斜	下層植生	特殊条件	通勤距離往復(km)	通勤時間往復(分)	地上型3Dレーザ計測	特記事項	
				林小班	伐区	調査面積(ha)	標準地面積(ha)	調査量(m3)					選木	伐採木の標示	NOテープ	樹高	樹印押印	表示方法	表示距離(km)	測量方法	区域距離(km)	伐開距離(km)	測量方法	区域距離(km)									伐開距離(km)
1	間伐	標準地調査	柿其	柿其91は	0.86	0.02	3	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.5	無	コンパス	0.1	0.1	12	中	密	無	30.2	74.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.1km:伐開有			
2	間伐	標準地調査	柿其	柿其92ろ	4.13	0.09	17	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.6	無	コンパス	0.1	0.1	6	急	密	無	30.2	74.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.1km:伐開有			
4	間伐	標準地調査	柿其	柿其97い	16.85	0.34	35	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	2.4	無	コンパス	0.2	0.2	10	急	密	無	29.4	72.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.2km:伐開有			
5	間伐	標準地調査	柿其	柿其97は	4.70	0.10	30	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.1	無	コンパス	0.1	0.1	6	急	密	無	29.4	72.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ80%、サワラ20% 標準地周囲距離0.1km:伐開有			
6	間伐	標準地調査	柿其	柿其101ろ	2.22	0.05	11	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.9	無	コンパス	0.1	0.1	12	急	密	無	34.0	88.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.1km:伐開有			
7	間伐	標準地調査	柿其	柿其103い	13.60	0.28	30	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.9	無	コンパス	0.2	0.2	10	中	密	無	35.6	94.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.2km:伐開有			
9	間伐	標準地調査	柿其	柿其105に	2.86	0.06	16	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無	コンパス	0.1	0.1	16	中	密	無	38.4	104.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.1km:伐開有			
10	間伐	標準地調査	柿其	柿其105は	9.55	0.20	35	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.4	無	コンパス	0.2	0.2	3	急	密	無	38.4	104.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.2km:伐開有			
12	間伐	標準地調査	柿其	柿其106ろ	9.68	0.20	51	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.6	無	コンパス	0.2	0.2	27	急	密	無	19.2	36.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.2km:伐開有			
13	間伐	標準地調査	柿其	柿其106は	0.68	0.02	9	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.6	無	コンパス	0.1	0.1	5	急	密	無	19.2	36.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.1km:伐開有			
14	間伐	標準地調査	柿其	柿其107い	20.79	0.42	108	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	3.3	無	コンパス	0.3	0.3	25	急	密	無	19.2	36.0	無(従来手法)	標準地周囲距離0.3km:伐開有			
16	間伐	標準地調査	柿其	田立2101た	0.47	0.01	1	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.4	無	コンパス	0.1		4	急	中	無	24.4	44.0	無(従来手法)	複層林上層木調査			
19	間伐	標準地調査	柿其	田立2101ろ	5.11	0.11	22	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.2	無	コンパス	0.1		6	急	中	無	24.0	44.0	無(従来手法)	複層林上層木調査			
21	間伐	標準地調査	柿其	田立2104へ	4.81	0.10	17	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.3	無	コンパス	0.1		24	急	中	無	27.2	58.0	無(従来手法)				
22	間伐	標準地調査	柿其	田立2104と	3.53	0.08	13	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.1	無	コンパス	0.1		14	急	中	無	27.2	58.0	無(従来手法)				
23	間伐	標準地調査	柿其	田立2104は	1.05	0.03	19	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.8	無	コンパス	0.1		5	中	中	無	27.2	58.0	無(従来手法)	樹種割合:スギ80%、ヒノキ20%			
24	間伐	標準地調査	柿其	田立2108は	1.85	0.05	17	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.2	無	コンパス	0.1		4	中	中	無	25.8	52.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ59%、スギ41%			
25	間伐	標準地調査	柿其	田立2108ろ	4.25	0.09	37	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無	コンパス	0.1		3	急	中	無	26.6	56.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ88%、スギ12%			
26	間伐	標準地調査	柿其	田立2108い	4.42	0.09	30	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.0	無	コンパス	0.1		2	急	中	無	28.2	62.0	無(従来手法)				
27	間伐	標準地調査	与川	南木曾314ろ	0.43	0.01	7	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.3	無	コンパス	0.1		2	緩	中	無	24.2	54.0	無(従来手法)				
28	間伐	標準地調査	与川	南木曾314は	1.66	0.04	6	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無	コンパス	0.1		1	緩	中	無	24.2	54.0	無(従来手法)				
29	間伐	標準地調査	与川	南木曾315ろ	1.52	0.04	13	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.4	無	コンパス	0.1		8	急	中	無	25.8	60.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ65%、サワラ35%			

収穫調査委託箇所の概要（標準地）

記番	主伐別	調査方法等	森林事務所等	調査場所		委託調査予定量			伐採率上限(%)	有	調査内容				区域標示		区域測量(周回)			区域測量(標準地)			歩行時間(分)	林地傾斜	下層植生	特殊条件	通勤距離往復(km)	通勤時間往復(分)	地上型3Dレーザ計測	特記事項				
				林小班	伐区	調査面積(ha)	標準地面積(ha)	調査量(m3)			伐採方法等	事業名	樹種数	選木	伐採木の標示	NOテープ	樹高	樹印押印	表示方法	表示距離(km)	測量方法	区域距離(km)									伐開距離(km)	測量方法	区域距離(km)	伐開距離(km)
31	間伐	標準地調査	与川	南木曾315に	1.01	0.03	7	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.3	無			コンパス	0.1			6	急	中	無	25.8	60.0	無(従来手法)		
32	間伐	標準地調査	与川	南木曾315ほ	3.80	0.08	16	定性間伐	製品生産	3	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.1	無			コンパス	0.1			10	急	中	無	25.8	60.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ78%、スギ12%、サワラ10%	
33	間伐	標準地調査	与川	南木曾315へ	2.24	0.05	6	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.3	無			コンパス	0.1			24	急	中	無	26.0	60.0	無(従来手法)		
34	間伐	標準地調査	与川	南木曾315と	2.08	0.05	18	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.5	無			コンパス	0.1			30	急	中	無	26.0	60.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ59%、スギ41%	
36	間伐	標準地調査	与川	南木曾315り	1.42	0.04	15	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.4	無			コンパス	0.1			10	急	中	無	26.0	60.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ54%、スギ46%	
37	間伐	標準地調査	与川	南木曾316い	9.76	0.20	58	定性間伐	製品生産	3	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.3	無			コンパス	0.2			13	急	中	無	26.0	60.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ57%、サワラ5%、他L38%	
38	間伐	標準地調査	与川	南木曾316は	4.05	0.09	21	定性間伐	製品生産	3	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.8	無			コンパス	0.1			27	急	中	無	26.0	60.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ57%、サワラ5%、他L38%	
39	間伐	標準地調査	与川	南木曾316ろ	3.32	0.07	25	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.1	無			コンパス	0.1			20	急	中	無	26.0	60.0	無(従来手法)		
41	間伐	標準地調査	与川	南木曾317ろ	1.35	0.03	14	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.9	無			コンパス	0.1			6	急	中	無	26.6	64.0	無(従来手法)		
42	間伐	標準地調査	与川	南木曾319い	0.87	0.02	7	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無			コンパス	0.1			6	急	中	無	25.0	58.0	無(従来手法)		
43	間伐	標準地調査	与川	南木曾319ろ	1.35	0.03	9	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.6	無			コンパス	0.1			7	急	中	無	26.6	64.0	無(従来手法)		
44	間伐	標準地調査	与川	南木曾319に	2.67	0.06	27	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無			コンパス	0.1			5	急	中	無	26.2	62.0	無(従来手法)	樹種割合:スギ56%、ヒノキ45%	
45	間伐	標準地調査	与川	南木曾357に	6.00	0.12	60	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.2	無			コンパス	0.1			11	急	中	無	21.0	46.0	無(従来手法)		
46	間伐	標準地調査	与川	南木曾357と	5.23	0.11	56	定性間伐	製品生産	3	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.2	無			コンパス	0.1			30	急	中	無	21.0	46.0	無(従来手法)	樹種割合:スギ80%、ヒノキ10%、他L10%	
47	間伐	標準地調査	与川	南木曾358い	10.52	0.22	47	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.5	無			コンパス	0.2			23	急	中	無	22.4	52.0	無(従来手法)		
48	間伐	標準地調査	与川	南木曾359に	1.47	0.04	16	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.1	無			コンパス	0.1			18	中	中	無	28.0	72.0	無(従来手法)	樹種割合:スギ60%、ヒノキ40%	
49	間伐	標準地調査	与川	南木曾359は	1.30	0.03	9	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.3	無			コンパス	0.1			4	急	中	無	29.8	78.0	無(従来手法)		
51	間伐	標準地調査	与川	南木曾359ほ	0.80	0.02	12	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.5	無			コンパス	0.1			5	中	中	無	29.8	78.0	無(従来手法)		
52	間伐	標準地調査	与川	南木曾359い	13.84	0.29	101	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	2.0	無			コンパス	0.2			22	急	中	無	28.0	72.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ48%、スギ52%	
53	間伐	標準地調査	与川	南木曾360へ	0.47	0.01	3	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.4	無			コンパス	0.1			2	急	中	無	28.8	74.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ57%、他L43%	
54	間伐	標準地調査	与川	南木曾360は	2.85	0.06	16	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.9	無			コンパス	0.1			7	急	中	無	28.0	72.0	無(従来手法)		
55	間伐	標準地調査	与川	南木曾361い	13.06	0.27	65	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.2	無			コンパス	0.2			21	急	中	無	27.8	70.0	無(従来手法)	樹種割合:カラマツ55%、他L45%	

収穫調査委託箇所の概要（標準地）

記番	主間伐別	調査方法等	森林事務所等	調査場所		委託調査予定量			伐採方法等	事業名	樹種数	伐採率上限(%)	調査内容				区域標示		区域測量(周囲)			区域測量(標準地)			歩行時間(分)	林地傾斜	下層植生	特殊条件	通勤距離往復(km)	通勤時間往復(分)	地上型3Dレーザ計測	特記事項		
				林小班	伐区	調査面積(ha)	標準地面積(ha)	調査量(m3)					選木	伐採木の標示	NOテープ	樹高	極印押印	表示方法	表示距離(km)	測量方法	区域距離(km)	伐間距離(km)	測量方法	区域距離(km)									伐間距離(km)	
56	間伐	標準地調査	与川	南木曾362い		21.41	0.43	90	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	2.2	無			コンパス	0.3			54	急	中	無	27.8	70.0	無(従来手法)	
57	間伐	標準地調査	与川	南木曾363い		6.15	0.13	52	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.6	無			コンパス	0.1			15	急	中	無	27.4	70.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ85%、他L15%
58	間伐	標準地調査	与川	南木曾363は		1.58	0.04	21	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.6	無			コンパス	0.1			6	急	中	無	26.8	66.0	無(従来手法)	
59	間伐	標準地調査	与川	南木曾363へ		4.52	0.10	24	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.4	無			コンパス	0.1			4	中	中	無	26.8	66.0	無(従来手法)	
60	間伐	標準地調査	与川	南木曾364い		4.40	0.09	44	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	0.9	無			コンパス	0.1			15	急	中	無	25.6	62.0	無(従来手法)	
61	間伐	標準地調査	与川	南木曾364ろ		10.65	0.23	71	定性間伐	製品生産	3	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.5	無			コンパス	0.2			5	中	中	無	25.6	62.0	無(従来手法)	樹種割合:ヒノキ69%、スギ16%、サワラ15%
62	間伐	標準地調査	与川	南木曾365い		4.08	0.09	49	定性間伐	製品生産	2	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.3	無			コンパス	0.1			11	急	中	無	24.2	58.0	無(従来手法)	樹種割合:スギ78%、他L22%
63	間伐	標準地調査	与川	南木曾372ろ		4.31	0.09	21	定性間伐	製品生産	1	35%	有	標準地内胸高部白テープ	標準地内全木胸高部	標準地内毎木	無	外縁立木黄色テープ	1.2	無			コンパス	0.1			19	急	中	無	24.8	60.0	無(従来手法)	
合計						261.58	5.55	1,507											53.8															

注1 区域標示距離・区域測量距離・標準地周囲距離は、図上距離などから算定した目安値であり、実際の距離と異なる場合がある。  
また、区域表示距離のうち、隣接・同色テープで表示する区域がある林小班については、片側のみ表示として算定した距離。(外周全距離ではない)

注2 歩行時間は、自動車下車地点から林小班の中心までの歩行に要する時間(片道)であり、実測又は図上距離などから算定した目安値である。

注3 通勤距離及び通勤時間は、森林管理署から調査箇所の最寄りの自動車下車地点までの距離(往復)であり、実測又は図上距離などから算定した目安値である。

収穫調査委託箇所の概要（襲用）

記番	主開伐別	調査方法等	森林事務所等	調査場所		委託調査予定量			伐採方法等	事業名	樹種数	伐採率上限(%)	調査内容				極印押印	区域		測量		歩行時間片道(分)	林地傾斜	下層植生	特殊条件	通勤距離往復(km)	通勤時間往復(分)	特記事項	
				林小班	伐区	調査面積(ha)	標準地面積(ha)	調査量(m3)					選木	伐採木の標示	NOテープ	樹高		表示方法	表示距離(km)	測量方法	区域距離(km)								伐開距離(km)
3	間伐	襲用	柿其	柿其92ほ		1.78	0.02	1	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	0.6	無			13	中	密	無	30.2	74.0	襲用元:91ほ
8	間伐	襲用	柿其	柿其104ろ		22.32	0.28	40	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	2.1	無			13	中	密	無	37.2	100.0	襲用元:103い
11	間伐	襲用	柿其	柿其106い		3.39	0.20	54	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	1.5	無			16	急	密	無	19.2	36.0	襲用元:106ろ
15	間伐	襲用	柿其	柿其107ろ		2.20	0.02	13	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無			4	急	密	無	19.2	36.0	襲用元:106ほ
17	間伐	襲用	柿其	田立2101れ		1.27	0.01	1	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無			3	急	中	無	24.4	44.0	襲用元:2101た 複層林上層木調査
18	間伐	襲用	柿其	田立2101い		1.67	0.11	28	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	0.7	無			5	急	中	無	24.4	44.0	襲用元:2101ろ 複層林上層木調査
20	間伐	襲用	柿其	田立2101つ		2.77	0.11	22	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	1.2	無			4	急	中	無	24.2	44.0	襲用元:2101ろ 複層林上層木調査
30	間伐	襲用	与川	南木曾315ほ		1.27	0.05	6	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	0.3	無			11	急	中	無	25.8	60.0	襲用元:315へ
35	間伐	襲用	与川	南木曾315ち		0.87	0.03	11	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	0.3	無			6	急	中	無	26.0	60.0	襲用元:315に
40	間伐	襲用	与川	南木曾317い		9.39	0.03	11	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	1.6	無			15	急	中	無	26.6	64.0	襲用元:317ろ
50	間伐	襲用	与川	南木曾359ろ		1.60	0.03	12	定性間伐	製品生産		35%	-	-	-	-	無	外縁立木黄色テープ	0.2	無			9	急	中	無	29.8	78.0	襲用元:359ほ
合計						48.53	0.89	199											9.9										

- 注1 区域標示距離は、図上距離などから算定した目安値であり、実際の距離と異なる場合がある。  
また、区域表示距離のうち、隣接・同色テープで表示する区域がある林小班については、片側のみ表示として算定した距離。(外周全距離ではない)
- 注2 歩行時間は、自動車下車地点から林小班的中心までの歩行に要する時間(片道)であり、実測又は図上距離などから算定した目安値である。
- 注3 通勤距離及び通勤時間は、森林管理署から調査箇所の最寄りの自動車下車地点までの距離(往復)であり、実測又は図上距離などから算定した目安値である。